

第36回 船橋市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時：平成30年 2月16日（金）

14：00～14：35

場 所：船橋市役所9階 第1会議室

出 席 者：別添名簿参照

事務局	事務連絡 1. 開 会 2. 議事及び報告
議 長	それでは、議事の1つめと致しまして、「平成29年度公共交通不便地域解消事業の実施状況について」、事務局からご説明願います。
事務局	<事務局より説明>【資料1】【資料2】
議 長	はい、ただいまの説明につきまして、ご質問ご意見、何かございますでしょうか。
委 員	はい。
議 長	はい、委員。
委 員	ただいまの説明で、不足分は地元で負担するということでしたが、本格運行の本来の姿を考えると、こういった考えというのはいかがなものかと思っております。そのあたりは、どうなのでしょう。
議 長	はい、では事務局お願いします。
事務局	たしかに、仰られるように、運賃収入で収支率50%を満たすようにすることが、最大の目標であるというのは事実でございます。バス導入編の本来の姿もそういうところにあると考えております。しかしながら、地元の皆さんの熱意を汲み取ることを考えますと、本格運行の枠組みのひとつとして捉えることが出来れば、可能であると考えます。以上です。
議 長	委員、いかがですか。
委 員	地元からの話というのが、現状どの程度まで進んでいるか、内容について教えて下さい。

議 長	事務局、お願いします。
事務局	現在の状況について、私たちが聞いている中では、負担金を確保するために二和グリーンハイツの皆さんが、管理組合費を値上げするというお話がございました。しかし、この金額が一定額であり、収支率が想定よりも低い場合に不足が生じるなど、収支率が50%以上確保できるということについてやや危うく、こういった事についてどうするかということを、考えていかなければならないと、事務局としては考えております。
議 長	いかがですか。
委 員	危ういということでしたが、そういった状況で運行できるのでしょうか。何年前でしたか、八木が谷線の時に丁度こういう状態がありました。私と現事務局長とで地元へ伺い、そこでは結論と致しまして、ここで少し一休みと申しますか、運休したらどうかというようなお話をしました。恐らく、実証実験の時に休止されたのではないかと思います。その後、色々努力された結果現在に至っていると思うのですが、今回の二和グリーンハイツ線についても、そういった考えはあるかどうか、お聞かせ頂きたいと思います。
議 長	事務局、お願いします。
事務局	田喜野井線、八木が谷線、丸山循環線については、平成22年から、計画に基づいた実証実験を行っております。その中では、期間をあらかじめ定めて行っており、たしかにその後、4～5か月空いて、再度運行開始したという事実がございます。これは、一度休止したということになっております。しかし、今回も同様に運行の休止が行えるかというのは、急なことでありますことから、運行事業者様にも、ご意見を伺って頂ければと思うのですが、いかがでしょうか。
議 長	委員、いかがでしょうか。
委 員	運行の休止に関しましては、関東運輸局への届出が必要となります。本日、この協議会で運休に関する決議が採択されれば、事業者としては可能であると考えます。
議 長	事務局、いかがですか。

事務局	そういうことであれば、事務局としても手続きを行うことは可能であると考えます。たしかに、委員からもご指摘があったとおり、条件の定まるまで一度運行を休止することができれば、現状での解決が難しい件につきまして、解決が図っていける部分もあるかと考えます。可能であるなら、二和グリーンハイツ線については一旦運行を休止し、運行が開始できる状況が整い次第、当協議会にて再度運行をするかどうかを諮る、という形をとることができないか、事務局からも提案いたしたく考えております。なお、道路運送上の規定から、休止期間に関する届出については一年を想定して提出することになります。この期間については、変更が可能であると聞いておりますので、そのような中でも休止を考えていければと考えます。以上でございます。
議 長	委員。
委 員	今、事務局さんが仰ったように、一旦休止して頂き少しでも多くの方が利用できるような、色々な条件等について協力して頂きたく思います。また、確認なのですが、休止というのはもう二度とお願いできないという取り方もあり、そのあたりについて確認したいです。
議 長	事務局、お願いします。
事務局	先程も話がありましたように、本来は運賃収入で収支率50%を確保していくものであると考えておりますことから、もし改善するところがあれば、再開する時にそのようなことを盛り込んでいければと考えております。また、休止期間に関しましては、ある程度の期間を見る事ができると聞いております。以上でございます。
議 長	委員。
委 員	了解。
議 長	それでは、ただいま事務局から「二和グリーンハイツ線の運行休止」について提案がありましたが、委員の皆様におかれましては、何かご意見等ございますでしょうか。 特段ないようですので、それでは、「異議なし」と認めさせていただきます。二和グリーンハイツ線につきましては、平成30年3月31日をもって運行を休止し、再開に対する目途が付きしだい、当協議会にて協議を行っていくことと致します。

	それでは、議事を進めたいと思います。2つめといたしまして「平成30年度公共交通不便地域解消事業について」、事務局からのご説明をお願いします。
事務局	<事務局より説明>
議 長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。 よろしいですか。 それでは、議事を進めたいと思います。3つめといたしまして「平成29年度船橋市地域公共交通活性化協議会予算の流用について」、事務局からのご説明をお願いします。
事務局	<事務局より説明>
議 長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。 よろしいですか。 それでは、議事を進めたいと思います。4つめといたしまして「平成29年度船橋市地域公共交通活性化協議会予算の補正について」、事務局からのご説明をお願いします。
事務局	<事務局より説明>
議 長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。 よろしいですか。 それでは、議事を進めたいと思います。5つめといたしまして「平成30年度船橋市地域公共交通活性化協議会予算(案)について」、事務局からのご説明をお願いします。
事務局	<事務局より説明>【資料3】
議 長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。 よろしいですか。 それでは、最後に今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	<事務局より説明>
議 長	ただいまの説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか
委 員	はい。

議 長	委員。
委 員	本日決まった運行休止の件について、運行事業者によって関東運輸局へ休止届が提出されるといったようなことが会議中で出ておりましたが、そのあたりを今後どのようにされていくのか、具体的な手続きについてどのようにお考えなのか、お話頂ければと思います。また、本日欠席の委員にも、議決の内容が伝わるようお願い致します。
議 長	事務局、お願いします。
事務局	今後の手続き上の話については、運行事業者様と詰めていきたいと考えております。当協議会の議事につきましては、ＨＰ上でも公開させていただきます。議決についても、このＨＰ上で公開していくことになりますので、そのような形でよろしいでしょうか。
議 長	委員。
委 員	ＨＰ上に公開されるということが、ご案内があるということで、よろしいのでしょうか。
議 長	事務局。
事務局	もし、事前に議事について説明が必要ということであれば、その分をお送りすることはできると思うのですが、その方がよろしいでしょうか。
議 長	委員。
委 員	事前の調整を求めているわけではありません。本日の運行休止の議決については急であったということもあり、欠席の委員におかれまして、代理の方が出席していらっしゃる委任状も提出されているのですが、誤解の生まれないようご案内した方が良くはないかと思い発言をさせていただきました。 要望としては、休止の取り扱いの話もあるのですが、他にも、当該路線の運行にかかる助成について、市における予算の補正のお話も具体的になかったりと、そうした色々な諸事情による内容も、概要でも結構なのですが、本日の会議でここはこうなったというようなものを配布頂くと、それぞれ組織的に出ていらっしゃる委員もいると思いますので、誤解が生まれないのではないかと思います。これは要望ですので、ご回答は結構です。

議 長	本日の会議の内容につきましては、欠席の委員に対しても遺漏のないような形でお知らせするように致します。このことについては、事務局に後ほど話を致します。それから、二つ目と致しまして、ご指摘のあった点につきましても、今後の資料の作りについては、よく考えていきたいと思っております。 ほかに、質問ご意見等、ございませんでしょうか。 よろしければ、本日の会議はここまでに致したいと思います。 これをもちまして、第３６回船橋市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。 皆様、本日はありがとうございました。
-----	--